

大学生の英語の授業内におけるノート使用の有効性

林 響子

了徳寺大学・教養部

要旨

大学の英語の授業で和訳や板書をノートに書く学生と、ノートを使用せずに教科書に直接書き込みをする学生との間で、期末試験の点数に差が出るかどうか調査を行った。教科書に直接書き込みをする学生は、試験勉強の際に書き込みのために自分が和訳や板書の内容を理解しているかどうかを確認できないため、ノートを使用している学生よりも試験の点数が低いだろうと予測したが、どちらのグループも平均点はほぼ同じであった。これは学生がノートを使わない自分なりの学習スタイルで勉強する方法を確立していること、また、ノートを使用することで教員の話聞き漏らしたり、かえって情報を整理しにくくなることで、ノートを使用しないほうが効率的に学習できることが要因ではないかと考えられる。

キーワード：英語学習，教科書，ノート

Effectiveness between taking notes with a notebook and without it in a college English class

Kyoko Hayashi

Department of Liberal Arts, Ryotokuji University

Abstract

The study was to compare how effective the two different learning styles in a college English class. Some students used a traditional method of taking notes on the notebook. On the other hand, some students employed a non-traditional way of learning by taking notes in the margins of their textbook.

The test results of the students who relied on taking notes in the textbook were predicted to be lower in the test scores than the results of those who took the notes in the notebook. This was because the non-traditional way of learning was considered to be less organized than the traditional method. However, the average test score of both groups of students was almost the same. The non-traditional students might develop their own way of learning styles. Using the notebook in the class could make it difficult for them to be effective and proficient in their learning experience.

Keywords: English learning, textbook, notebook

I. はじめに

近年、英語の授業を行う際には学生の成績順にクラス編成をし、20名から50名の少人数クラスを複数設置して講義をする大学が多い。筆者も複数の大学で授業を担当してきたが、再履修のクラスと選択授業を除き、ほとんどすべての大学で成績別のクラスが設置されていた。これまでは成績が下位のクラスを担当することが多く、学生の受講態度もどのクラスにおいてもほぼ変わらなかった。しかしながら、今回初め

て成績上位クラスを担当することになり、これまでの成績下位クラスとは異なった受講態度が見受けられた。その中で最も顕著であったのが、多くの学生が教科書に書き込みをしておらず、ノートⁱを使用していたことであった。

大学生ともなれば、教科書に直接書き込みをすると試験勉強の際に困るⁱⁱことは明らかにわかるだろうという思いから、板書の内容や教員の言ったことは教科書に直接書き込まず、ノートを作るようにとわざわざ言うことはなかった。そして長年当たり前のように教科書に書き込みをする学生を見てきたことから、教科書への書き込みに対しても気を留めなくなっていた。しかし今回上位クラスの多くの学生がノートを使用していることに気が付き、ノートの使用が成績ⁱⁱⁱと関連があるのではないかと思いついた。

ノートの使用に関してはさまざまな研究報告があり、授業中にノートをとることが理解度を高めるという結果を示すものもあれば、ノートをとることで必ずしも理解度が上がるとは限らないという結果を示したものもあり、ノートをとることに関しては見解が一致していない。しかし、これらの研究は授業中にノートをとらせるグループと全くとらせないグループを比較したものや、ノートをとった量で学生をグループ分けして比較したものであり、ノートを使用するグループと教科書に書き込むグループを比較したのではない。

そのため、本研究では授業中にノートを使用している学生が、教科書に直接書き込みをしている学生よりも成績が良いかを調査することとし、ノートの使用と成績に関連が見受けられるかどうかを明らかにする。なお、本研究は了徳寺大学生命倫理委員会によって承認を受けている。

II. 調査方法

1. 調査対象

今回の調査対象は、筆者の担当する成績上位クラスに属する大学生である。最上位クラスが23名と調査対象数としては少ないため、上位から2番目のクラスの学生20名も対象とする。クラス編成は、学生が入学した直後に行ったプレイメントテストの点数で決定した。調査対象となった学科には全部で84名の学生が在籍しているが、最上位クラスが23名、次のクラスが20名、3番目のクラスが17名、4番目のクラスが14名、そして最下位クラスが9名であり、成績が上位のクラスにはより多くの学生を入れている。今回調査対象とした2つの上位クラスの学生の英語の学力は、おおむね英検2級～準2級レベルである。

2. 調査方法

各クラス最後の授業で、授業内でのノートの使用についてのアンケートを行った。授業内でノートを使用しているかどうかだけでなく、ノートを使用している理由や、ノートを使用しておらず教科書に直接書き込んでいる場合はどのように試験のための学習をするのかなど、選択式または記述式の6つの質問に回答してもらった。そして翌週に期末試験を行い、その点数とアンケートの回答内容を照合し、ノートを使用している学生と使用していない学生との間で、点数の差が出るかどうかを調べた。

また、中学・高校の授業で教科書に直接書き込まずにノートを使用するようにとの指示があったかどうか、以前からノートを使用しているかどうか、ノートの使用に関して現在の学習方法でよいと思っているかどうか、現在の使用状況にかかわらずノートを使用する必要性を感じるかどうかについても回答を求めた。さらに、学生が試験のために具体的にどのように学習しているのか、なぜそのような学習方法を取っているのかということについても自由記述により回答してもらった。

Ⅲ. 結果

1. ノートの使用と成績の関連

調査対象の43名の学生のうち、回答が得られた学生は41名であった。しかしながら、最初の質問で「ノートを使用している」と回答したにもかかわらず、その後の質問で「以前はノートなどを使うように言われていたので使っていたが、現在は使っていない」と回答した学生が2名いた。したがって、この2名のデータは信頼性がないと判断し、除外した。そのため残りの39名の学生のデータを考察することにした。この39名のうちノートを使用していた学生は27名、使用していなかった学生は12名であった。ノートを使用していた学生数は使用していなかった学生数の2倍以上となり、やはり上位クラスではノートを使用している学生がかなり多いことが分かった。これまで筆者が担当していた下位クラスではノートを使用していない学生の方が相当多く見受けられたため、この傾向は上位クラス特有のものと考えられるだろう。

次に、成績との関連であるが、驚くべきことにノートを使用していた学生の平均点は55.6点であったのに対し、ノートを使用していなかった学生の平均点は56.2点であり、ほとんど差が見られなかったうえ、ノートを使用していない学生の方が高かった。また、ノートを使用していた学生の最高点は88点、最低点は24点であったのに対し、ノートを使用していなかった学生の最高点は86点、最低点が38点であった。

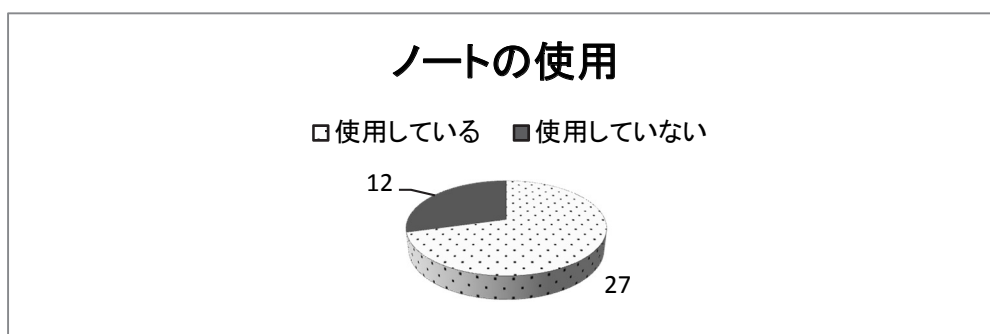


図1. ノートを使用している学生の数と使用していない学生の数

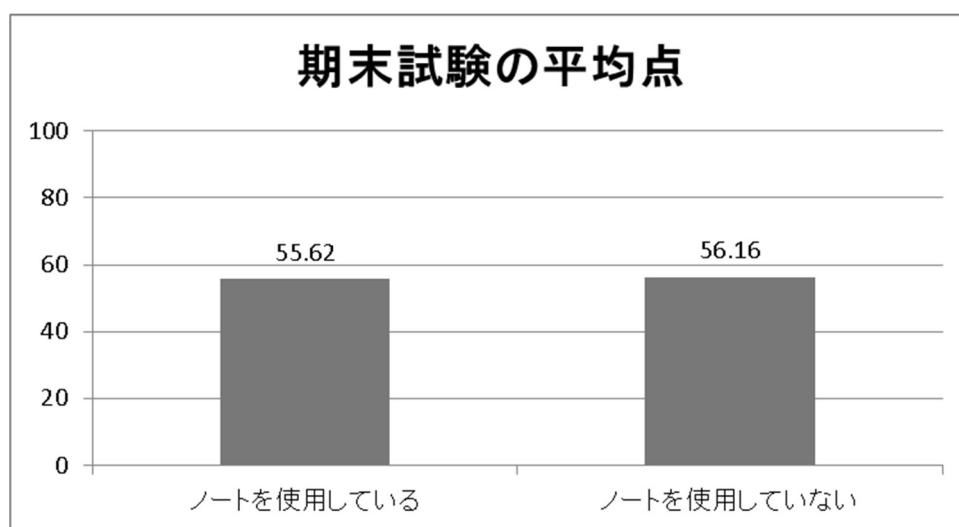


図2. ノートを使用している学生と使用していない学生の期末試験の平均点

2. 学習方法について

1) 中学・高校での指示

中学・高校での英語の授業において、教科書に書き込みをせずにノートを使用するように言われた学生は、39名のうち19名と、約半数であった。この19名のうち13名が大学の英語の授業でもノートを使用していた。

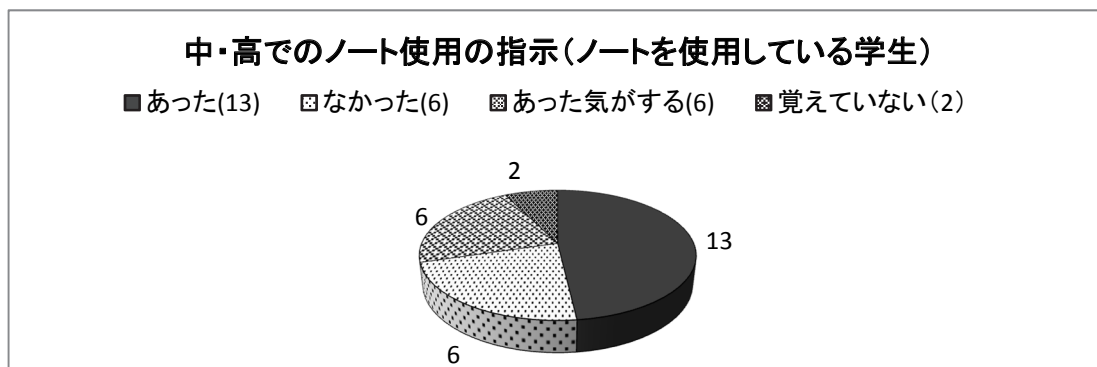


図3. 中学校・高校におけるノート使用の指示の有無 (ノートを使用している学生)

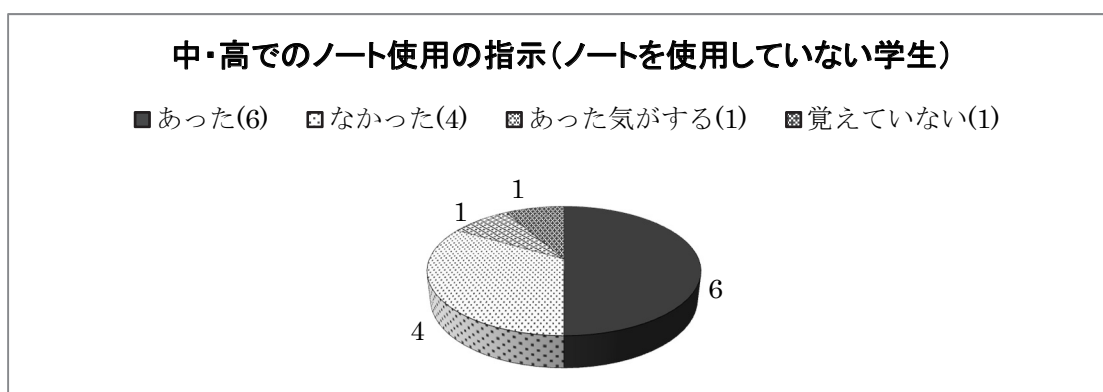


図4. 中学校・高校におけるノート使用の指示の有無 (ノートを使用していない学生)

2) 自身の学習方法についての満足度

ノートを使用している学生は、ノートを使用する自身の学習方法について29名のうち16名が満足しており、このまま変えるつもりはないと回答した。だいたい満足しているが、他に良い方法があれば変えてみたいと回答したのが10名で、その他が1名であった。一方、ノートを使用していない学生12名のうち、3名がノートを使用しない学習方法に満足しており、このまま変えるつもりはないと回答した。だいたい満足しているが、他に良い方法があれば変えてみたいと回答した者が8名で、その他が1名であった。

学習方法の満足度(ノートを使用している学生)

- 満足していて、このまま変えることはない(16)
- だいたい満足しているが、他に良い方法があれば変えてみたい(10)
- あまり満足していないので変えたいと思う(0)
- 全く満足していないので変える必要があると思う(0)
- その他(1)

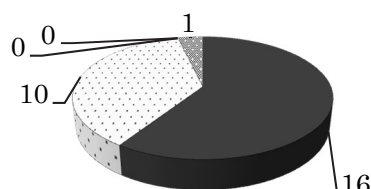


図5. ノートを使用している学生の自身の学習方法についての満足度

学習方法の満足度(ノートを使用していない学生)

- 満足していて、このまま変えることはない(3)
- だいたい満足しているが、他に良い方法があれば変えてみたい(8)
- あまり満足していないので変えたいと思う(0)
- 全く満足していないので変える必要があると思う(0)
- その他(1)

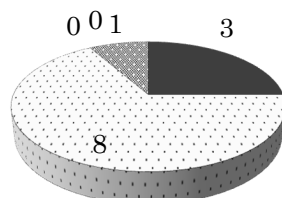


図6. ノートを使用していない学生の自身の学習方法についての満足度

3) ノートの必要性

ノートを使用している学生27名のうち、ノートを使用する必要があると回答した学生は11名、どちらかといえば使う必要があると回答した学生は16名であり、あまり使う必要がない、またはまったく使う必要がないと回答した学生はいなかった。一方で、ノートを使用していない学生に関しては、12名のうち7名がどちらかといえばノートを使用したほうがよいと思うと回答し、あまり必要がないと思うと回答した学生は3名、全く必要がないと回答した学生が2名であった。使う必要があると回答した学生はいなかった。

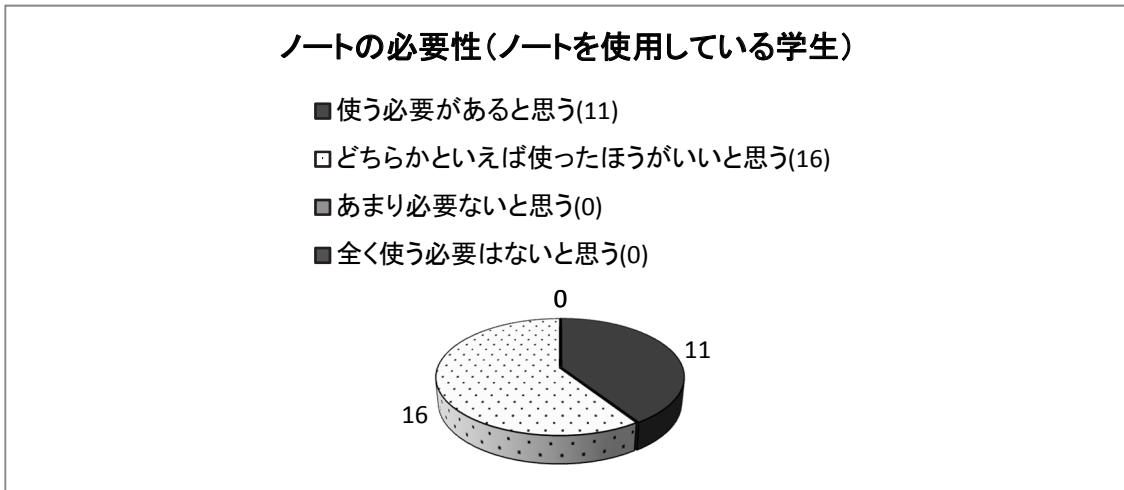


図7. ノートの必要性を感じている学生の数 (ノートを使用している学生)

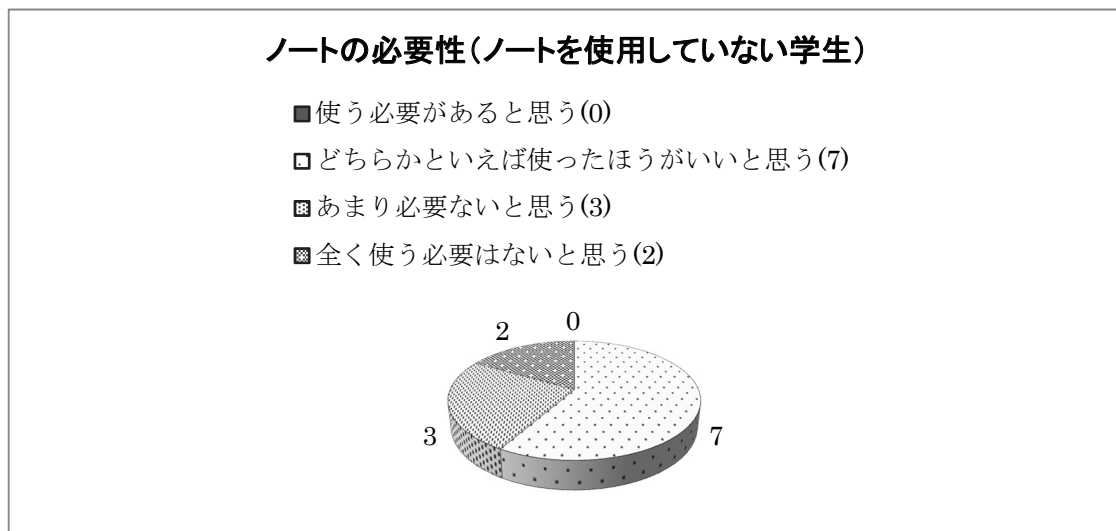


図8. ノートの必要性を感じている学生の数 (ノートを使用していない学生)

4) 以前からの学習方法

ノートを使用している学生のうち、23名が以前から継続的にノートを使用していると回答し、その他と回答した学生が4名であった。ノートを使用していない学生に関しては、以前はノートなどを使うように言われていたので使っていたが、現在は使っていないと回答した学生が8名、教員にノートを使用するよう指示があった時のみ使用する学生が2名、以前からノートは使わず、すべて教科書に書き込んでいると回答した学生が2名であった。

以前からの学習方法(ノートを使用している学生)

- 以前から現在もノートなどを利用している(23)
- 以前はノートなどを使うように言われていたので使っていたが、現在は使っていない(0)
- 教員にノートを使用するように言われた時だけ使用(0)
- その他(時々使う)(4)
- 以前からノートは使わず、すべて教科書に書き込んでいる(0)

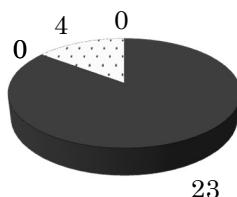


図9. 以前からの学習方法 (ノートを使用している学生)

以前からの学習方法(ノートを使用していない学生)

- 以前から現在もノートなどを利用している(0)
- 以前はノートなどを使うように言われていたので使っていたが、現在は使っていない(8)
- 教員にノートを使用するように言われた時だけ使用(2)
- その他(0)
- 以前からノートは使わず、すべて教科書に書き込んでいる(2)

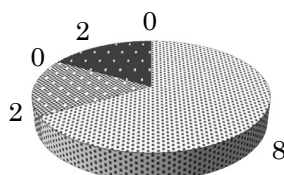


図10. 以前からの学習方法 (ノートを使用していない学生)

5) ノートを使用する理由

ノートを使用すると回答した学生に対し、その理由を自由記述で回答してもらった。主な理由は以下のとおりである。

- 教科書に書き込むとごちゃごちゃして見にくい
- 試験勉強の時に自分が理解できているか確認できない
- 自分で見やすいようにまとめたい
- 教科書に書くスペースがほとんどない
- 以前からノートを使用する習慣がある

6) ノートを使用せず、教科書に書き込む理由

ノートを使用しないと回答した学生に対し、その理由を自由記述で回答してもらった。主な理由は以下のとおりである。

- ノートと教科書を交互に見るとわからなくなる
- 教科書の英文のすぐそばに意味を書きたい
- ノートを使用すると話を聞き漏らす
- 持ってくるのが面倒、荷物を減らしたい
- ノートを紛失してしまいそう

7) ノートを使用している学生の試験前の勉強方法

ノートを使用すると回答した学生に対し、試験のための学習方法を自由記述で回答してもらった。主な内容は以下のとおりである。

- ノートに英文を書き写し、訳ができるか確認する
- 重要な単語や表現を何度も書く
- ノートに和訳を書き、教科書の本文と照らし合わせて覚える
- 教員の言ったことをまとめる

8) ノートを使用していない学生の試験前の勉強方法

ノートを使用しないと回答した学生に対し、試験のための学習方法を自由記述で回答してもらった。主な内容は以下のとおりである。

- 教科書を見て単語や英文を暗記する
- 試験勉強のときだけノートに単語などを何度も書いて覚える
- 教科書を見ながら頭の中で訳す

IV. 考察

前章で示したように、ノートを使用している学生と使用していない学生の成績の差はほとんどなかった。試験の最高点はほぼ同じで、最低点はノートを使用している学生の方が低かった。したがって、ノートを使用しているかどうかで成績に差が出るということは、今回の調査からは示されなかった。教科書に書き込みをしていれば自分が英文を理解しているかどうかの確認ができないため、試験の結果は良くないはずだと想定していたが、教科書に書き込みをしていても86点を取った学生もおり、この想定は間違っていたと言わざるを得ない。このような結果になった原因は次のように推測する。

① 学生が自分なりの学習スタイルを確立していること

どの学生にとっても教科書への書き込みをせず、ノートを使用する学習方法が最適であるとは限らないのかもしれない。自由記述に見られたように、教科書に書き込みをしていても内容をすべて暗記してしまえば試験である程度の点数は取ることができる。効率の良い学習方法とは言えないが、書き込んだ和訳や重要事項を覚えることで点数を取ることができる学生が一定数いるのであろう。また、ノートを使用しない学習方法にほぼ全員が満足している、もしくはだいたい満足していると回答したこと、ノートを使用している学生には見られなかった、ノートはあまり必要でない、もしくは全く必要でないという回答が見られたことも、学生が自分なりの学習方法を持っており、それで納得していることを示して

いる。

② ノートを上手に活用できないこと

自由記述の回答に見られたように、教員の話聞きながらノートをとることが難しく、教科書に書き込んだ方が早いという学生は、ノートを使用することで話を聞き漏らすことがあるのかもしれない。そのような学生にとってはノートの使用がかえって学習の妨げになる可能性がある。魚崎（2016）は、学生に授業で配布した資料とノートを使用して授業内容に関する説明をさせる研究を行ったが、紙面が別になるためにノートと配布資料に書かれた情報を統合することが学生にとっては難しいことを指摘している。つまり、ノートを使用してもそれをうまく活用できていないことがあるということである。

V. 結論と今後の研究

今回の調査においては、教科書に直接書き込みをするよりもノートを使用したほうがよい成績が出るという予想を覆し、ノートの使用が学生の成績に影響することはないという結果が出た。そのため、今後しばらくは学生に教科書への書き込みをやめ、ノートの使用を促すことは行わないことにした。中学・高校の授業でノートを使用することを指導された学生が約半数しかいなかったことはかなり驚くべきことであったが、教員が穴埋め式のプリントを配布し、学生がそこに書き込みをしていくというスタイルで授業を進めていることもあるであろうし、また、大学においても穴埋め式の資料を配布している科目もかなりあるようである。そのため、まっさらな紙に板書に移したり、教員の話したことをまとめたりする機会が減り、そうすることによって話を聞き逃す学生も増えているのかもしれない。そのような学生にとっては、ノートを使用することを強制しない方がよいだろう。

しかしながら、今回はある大学の中の成績上位クラス39名に対する調査であり、この結果がすべての学生に当てはまるとは限らない。今後は調査対象の学生数を増やし、また、成績が下位のクラスの学生も対象に含めて調査を行いたい。さらに、学生が試験のためにどのような方法でどのくらい勉強したのかも詳細に調べ、そこで出た結果と今回の結果を比較したい。

i ルーズリーフやメモ帳など、教科書以外の紙媒体すべてを含む

ii 特に英語においては、教科書の英文の下に和訳を書いたり、文法の説明を書き込んだりすると試験前に見直したときにその部分が理解できているのか確認できなくなる

iii ここでいう「成績」とは、学期末試験の点数を指す

資料 学生に配布したアンケート

質問 1. 中学・高校の英語の授業で、「教科書に書き込まず、ノートを使用する」ように言われたことがありますか？当てはまる番号に○をつけてください。

1. 言われたことがある.
2. 言われたような気がする.
3. 言われていない.
4. 覚えていない.

質問 2. 現在、英語の授業でノートやルーズリーフ、メモ帳などを使用していますか？当てはまる番号に○をつけてください。

1. 教科書しか使っていない。→質問 2-1 へ
2. 教科書とノートやルーズリーフ、メモ帳などを使っている。→質問 2-2 へ

質問 2-1. 質問 2 で 1 と回答した人にお尋ねします。調べた単語の意味や授業中に教員が話した内容などをどのようにメモしていますか？当てはまる番号に○をつけてください。

1. どこにも書かない.
2. 教科書に直接書き込む.
3. その他（具体的に _____)

また、なぜノートやルーズリーフを使わないのか、具体的な理由を教えてください。
(例：持ってくるのが面倒、わざわざノートに書くほどのことでもない、など)

引き続き質問 2 で 1 と回答した人にお尋ねします。小テストや期末テストの勉強はどのように行っていますか？（例：教科書に書き込んだものを見て暗記する、試験勉強のときだけノートやルーズリーフを使って英文を書き写す、など）

質問 2-2. 質問 2 で 2 と回答した人にお尋ねします。なぜノートやルーズリーフを使うのか、具体的な理由を教えてください。（例：以前からそのように指導されていたから、試験勉強の時に教科書に書き込みがあると困るから、など）

引き続き質問 2 で 2 と回答した人にお尋ねします。小テストや期末テストの勉強はどのように行っていますか？（例：教科書を見て和訳し、ノートなどで答えを確認する、など）

質問 3. 教科書やノートを使用する自分の勉強方法に満足していますか？当てはまる番号に○をつけてください。

1. 満足していて、このまま変えることはないと思う。
2. だいたい満足しているが、他に良い方法があれば変えてみたい。
3. あまり満足していないので変えたいと思う。
4. 満足していないので変えなければならないと思う。
5. その他（具体的に _____)

質問 4. 英語の授業で教科書だけでなくノートやルーズリーフなどを使う必要性を感じていますか？当てはまる番号に○をつけてください。

1. 使う必要があると思う。
2. どちらかといえば使ったほうが良いと思う。
3. あまり必要ないと思う。
4. 全く必要ないと思う。

質問 5. 以前（中学・高校）からの英語の授業内でのノートなどの使用に関して、自分に当てはまる番号に○をつけてください。

1. 以前から現在もノートなどを利用している。
2. 以前はノートなどを使うように言われていたので使っていたが、現在は使っていない。
3. 以前からノートなどは使わず、すべて教科書に書き込んでいる。
4. 教員にノートを使用するように言われた時だけ使用している。
5. その他（具体的に _____ ）

質問 6. 次のうち、行っているものに○をつけてください。（○はいくつでも）

1. 授業の予習
2. 授業の復習
3. 宿題
4. 小テストのための勉強
5. 期末試験のための勉強
6. 授業には直接関係のない英語の勉強
7. どれも行わない
8. その他（具体的に _____ ）

ご協力ありがとうございました

参考文献

- 1) 藤田哲也 (2006). 『大学基礎講座改増版—充実した大学生を送るために—』北大路書房.
- 2) 松本 浩司・人見 泰弘 (2016). 「学生の実態をふまえたノートテイキングの指導方法と授業改善に対する提案 —本学文系学部学生へのインタビュー調査に基づいて—」『名古屋学院大学 ディスカッションペーパー』 113, 1-67.
- 3) 坂本政子 (1998). 「講義ノートと講義内容（英語）の理解度に関する一考察」『文化女子大学紀要 人文・社会科学研究』 6, 1-18.
- 4) 魚崎祐子 (2014). 「短期大学生のノートテイキングと講義内容の再生との関係—教育心理学の一講義を対象として—」『日本教育工学会論文誌』 38, 137-140.
- 5) 魚崎祐子 (2016). 「講義資料の配布時期と講義内容説明課題との関係」『玉川大学教育学部紀要 論叢』 155-164.
- 6) 魚崎祐子 (2017). 「大学生によるノートテイキングとこれまでに受けた指導」『玉川大学教育学部紀要 論叢』 17, 173-185.

(外国語メディア教育学会の投稿規定の書式に従い, 参考文献を記載)

2019年11月22日 受理

